

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	職員による支援のばらつきがあり、利用者様の自立に向けた支援が十分とは言えない。	在宅復帰は難しいが、在宅復帰が出来るような状態の維持、向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホームの事業計画、生活支援計画を読み、グループホームの役割を理解する。 ・下肢を中心としたリハビリを行う。 ・利用者様の出来る事(配膳、下膳、洗濯干し等)をやっていただく。職員が率先してやるのではなく、見守る。 ・利用者様の強みを活かしたケアプランの作成をする。 	12 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。